

令和2年度 青少年育成地域活動チャレンジ支援事業助成団体一覧

	事業名	事業実施団体 (申請団体名)	市町村名	補助金交付額	団体概要と事業目的	活動内容
1	第2 湊北台てらこや 特別企画第二弾 「木にふれて学ぼう」	島根県立大学 みんなの家サークル (松江市)	松江市	93,100 円	団体の構成員は島根県立大学松江キャンパスの学生である。子どもの居場所づくりを考え、支える活動を令和元年度から活動している。 ・木工体験を通して木材の感触を楽しみながら木の良さに気づく。 ・地域の人と交流し、日本古来の伝統について学ぶ。 ・「ものづくり」の楽しさと難しさに気づく など	特別企画 「木にふれて学ぼう」 寺子屋に参加している子ども（約10名）を対象とし、寺子屋の支援者とサークルのメンバーで事業を行う。（約30名）事業実施は10月を予定している。 木工体験の指導や日本古来の伝統についてのお話をいただきながら交流する。それぞれの子どものに応じて学生や支援者がサポートしながら、一緒に学ぶ。
2	身近に潜むグローバル ～世界との繋がりやか かわりを考えよう～ 異文化体験活動	島根県立大学 国際系サークル「セカイ へ」 (浜田市)	浜田市	88,788 円	島根県立大学国際系サークル「セカイへ」の学生。 世界を身近に感じてもらいながら、中高生にも国際的な視点や考え方を身に付けてもらい、多文化共生の大切さについて知ってもらうことを目的とする。また、活動の中で、異文化に関わることの楽しさや面白さを感じてもらう。	中高生を対象とする異文化体験ワークショップ 江津市のアサリハウスの大広間を利用する。対象は石見地方の中高生（上限15名）で教育委員会等にも周知の協力をお願いする。 ワークショップ・・・異文化間で起こり得る身近な問題に対して解決策を模索する。
3	青少年による地域活性化などの活動	KEYS (松江市)	松江市	100,000 円	湖南中学校卒業生が中心となる高校生だけのNPO法人。 湖南中学校区の乃木地区、忌部地区に住む、北高など市内4校の1,2年生で構成する。 相談役として松江市議が顧問に就任。希薄になっていく地域住民の関心に危機感を抱き、若者自身が主体的に動き出した。	乃木地区及び忌部地区において、青少年による主体的な地域貢献活動 青少年（小、中、高校生）と地域との関わりを持つ事業を基本とし、上記の目的を達成するために必要な研究や啓発などの事業も並行して行う。